

事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和3年3月20日

事業所名 _____ 放課後等デイサービス カリン

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%		・利用者が多くなったら2階の部屋も活用する。
	②	職員の配置数は適切である	60%	40%		・外出（公園）時の人員を確保できるシフト作成を行う。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	100%	0%		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	80%	20%		・療育内容に合わせて、個のスペースがとれるよう空間づくりを行う。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	80%	20%		・勤務時間以外で業務日誌を読む時間を確保する。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%		
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	40%	60%		・開室後、初めての評価表のため今後も遵守していく。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	20%	80%		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	・他事業所（特別支援学校）見学	・学校開放や他事業所の見学、研修の機会を継続して行っていく。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	100%	0%		
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	40%	60%		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	80%	20%		・パート、職員ともに個別支援計画を必ず目を通し、口頭でも具体的な支援を周知させていく。

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	80%	20%		・活動内容等を業務連絡等で案を募る。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	80%	20%			
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%			
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	100%	0%			
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%			
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	80%	20%		・話し合った内容を業務日誌等に記入し、確認してもらうよう徹底する。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%			
	⑳	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%			
	関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	40%	60%	・都度の話し合いや申し送り等での意見をまとめ、伝えている。	
		㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	60%	40%		
㉓		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	—	—		・児発および1年生の利用がある場合、都度行う。	
㉔		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	—	—		・児発および1年生の利用がある場合、都度行う。	
㉕		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	—	—		・児発および1年生の利用がある場合、都度行う。	
㉖		移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	80%	20%			
㉗		他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	60%	40%		・助言は受けていると思う。	
㉘		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障	20%	80%		・現在は特に行っていない	

	害のない子どもと活動する機会がある				が、保護者等の意見を聞いて機会を必要であれば作っていく。
--	-------------------	--	--	--	------------------------------

	②9	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	20%	80%	・バリアフリービクス等	
	③0	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%		
	③1	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	40%	60%	・セミナー(保護者向け)	・研修などを積極的に取っていく。
保護者への説明責任等	③2	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%		
	③3	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	100%	0%		
	③4	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	・送迎時や連絡帳で対応している。	
	③5	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	40%	60%	・セミナー(保護者向け)	・コロナが落ち着いたら計画したい。
	③6	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%		
	③7	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%		
	③8	個人情報の取扱いに十分注意している	100%	0%		
	③9	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%		
	④0	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	20%	80%		
	非常時等の	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	40%	60%	

対応	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	20%	80%		・開室したばかりなので、今後実施予定。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	80%	20%		
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	60%	40%		
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%		
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%		
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	0%	100%		・現在身体拘束を行う児童の利用がないため、今後受け入れた場合は記載していく。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和3年3月20日

事業所名 放課後等デイサービス カリン 保護者等数 8名 回収数 8 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7			1		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	7			2		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7			1	<ul style="list-style-type: none"> ・開所前に見ただけなのできちんと見てみたい。本人がわかりやすいかは外からは分かりにくい所もあると思います。 ・トイレなどの位置もわかりやすく、バリアフリー（入口から室内）になっている。 	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6			2	<ul style="list-style-type: none"> ・普段見ていないので時々見学出来ればと思います。 ・活動に合わせて室内を区切るなどし、活動をしやすい空間であると思う。 	
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	7			1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの面談での情報や子供の様子から分析され、子供に合った児童発達支援計画が作成されている。 	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6			2	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインが分かりません。すみません。 ・同じく設定されていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・HPに掲載、保護者会などを開いて説明する機会をつくる。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8					
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	6	2			<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で制限されてしまうので難しいかと思われまます。 ・本人の特性として固定化してある事の方が落ち着くので、少し固定してある部分がある方が助かります。 ・子供に合った活動を行ってくれている。 	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1		1	6	<ul style="list-style-type: none"> ・交流は一切希望しません。 	
保護者	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8				<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に説明していただいて、変更時にも説明を受けている。 	

への説明等	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	7			1		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	6	1		1	・その時々で相談よせて頂いています。ありがとうございます。	
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	8				・連絡帳にも詳細に子供の様子が記されており、送りの時にも口頭で伝えてくれている。	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	1			・コロナが落ち着いたらお願いしたいです。	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	2	3		・コロナ終息後にはぜひ。 ・同じ学校のお友達が多く保護者の連携は取れています。 ・コロナ禍にあるので、ないです。	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	7			1	・相談したことには、すぐに対応していただけてます。	・ブログなどを活用して、普段のお子様の様子を伺えるようにしていく。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8				・送りの時や連絡帳にて情報の伝達はされています。	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4	2	1	1		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	6			2		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5	1		2	・保護者会の形で（説明会でも）やるのはどうでしょうか？ ・やってくれていると思っています。 ・契約時や面談の時に説明を受けています。	・今後も継続して実施していく。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3			5	・災害訓練を見たい。その時保護者が迎えに行くとか？ ・やってくれていると思っています。	
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	7	1			・毎回とても喜んで行っています。「楽しみー」と前日から言っています。 ・毎回楽しみにしており、親も安心して預けています。	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	8				・本人に今必要な事、先々必要になる事をきちんと支援していただけていると思います。 ・毎回楽しみにしており、親も安心して預けています。	・保護者や利用者の希望や不安なことに耳を傾け、対応していく。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。